

# 女性に対する暴力

～DV・ストーカー・ハラスメントなどの支援と相談～



相談員の資質向上をめざす「メンタルサポーター養成講座」の公開講座を開催します。

DV（ドメスティック・バイオレンス）、ストーカー、性暴力、セクシュアル・ハラスメントなどに関する被害当事者援助や専門職への研修をおこなう、NPO法人「フェミニストサポーターセンター・東海」の理事としてもご活躍されている、広島大学の北仲千里先生をお迎えし、女性に対する暴力の現状や支援についてお話しいたします。

講師

北仲千里さん

(広島大学ハラスメント相談室准教授)

【プロフィール】

98年名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程修了。専門は社会学(とくにジェンダー論)。97年頃より「キャンパス・セクシュアル・ハラスメント全国ネットワーク」設立にかかわる。現在、NPO全国女性シェルターネットワーク・共同代表、NPO法人フェミニストサポートセンター・東海理事、広島市男女共同参画審議会委員。著書、共著書多数。

～講師より～

DV（ドメスティック・バイオレンス）、ストーカー、性被害やセクシュアル・ハラスメントなどは、「女性に対する暴力」または「ジェンダーに基づく暴力」と呼ばれる問題です。

女性が被害を受けやすい共通の社会背景もありますが、被害の性質や、解決法には違いもあります。これらはどのような形で起きていて、実際の相談ケースにはどのような支援ができるのでしょうか。

言葉の意味、関連する法律や機関、実際のケース対応のポイントなどについて考えます。

日時

2016年 1月24日(日) 10:00～12:00

会場

エソール広島 2階会議室 (広島市中区富士見町 11-6)

参加費

500円 (当日受付でお支払ください)

対象

相談業務及び対人援助に携わっている方、テーマに興味がある方

定員

30名

申込方法

電話・FAX・財団HP内申込フォームまたはEメールでお申込みください  
(Eメールでお申し込みの場合、件名を「メンサポ公開講座」としてください)

託児

お子様お1人につき1,000円・要予約  
(1歳から就学前まで・1週間前までにお申し込みください)



